

福島ロータークラブ会報

vol. 16-17

2018.12.6 thu



<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋7F【例会日】木曜日 12:30
 【TEL】024-524-1010【FAX】024-524-1011
 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

18-19年度スローガン「融和と進化」

本日の プログラム	会長エレクトスピーチ	右近 八郎 会長エレクト
	会長スピーチ「半期を終えて」	浦部 博 会長

会長あいさつ



2018-19年度会長 浦部 博

みなさんこんにちは、早くも12月の例会を迎えることになりました。

今日はこのあと「年次総会」を開き、いよいよ次年度の役員理事候補の発表となります。また、半期を過ぎた時点での会長スピーチがあります。のちほどお話をしたいと思います。

さて、先月は11/23・24と、年間最大のイベントであります地区大会が「会津風雅堂」において行われました。「信頼と友情の握手をしよう」という、平易で温かいスローガンの地区大会で、大変充実した大会であったと思います。大勢の会員のご出席を頂きまして、ありがとうございました。

11/23は、リステル猪苗代でガバナー補佐会議・会長幹事会に続いて、地区リーダー研修セミナーが行われました。

講師は「RI研修リーダー」で、本田博己氏の「クラブの希望を語り合おう」、中村靖治氏の「RLIに参加しよう」が大変レベルの高い内容で、大変感銘いたしました。今後のクラブ運営に活かしていきたいと思っております。

夜はRI会長代理晩餐会があった訳ですが、過去最大規模の「各地区ガバナー」がずらりと列席されて、平井ガバナーの人脈に驚いた次第です。

24日の本大会は盛会でしたが、RI会長代理の木下光一氏のお話がないで、久しぶりにRI会長の考え方が伝わる分かりやすい内容だったと思っております。

前NHKの柳沢氏の記念講演「世界平和を考える」の方は少し期待外れでしたね。

福島ロータークラブは、森岡前会長のご努力で沢山の賞を受賞しました。また壇上に上げられた河田会員・加藤会員のほか、各功労賞を頂いた方々も大変おめでとうございました。

例会次第

開会点鐘 浦部 博 会長

国歌斉唱



ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 菅野 晋 会員

四つのテスト 鈴木 仁 会員



会長あいさつ 浦部 博 会長

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

米山記念奨学金 12月分給付

12月誕生祝い

米山功労者 伝達

第4回マルチプル 安藤 錬雄 会員

相良 元章 会員

第8回マルチプル 八子 英器 会員

第46回メジャーダナー 加藤 義朋 会員

年次総会

食事

幹事報告 増子 勉 幹事

各委員会報告

■プログラム・ニコニコBOX小委員会
ニコニコBOX担当

猪島 光典 委員



■本日のプログラム

閉会点鐘 浦部 博 会長

例会プログラムのご案内

12月20日(木) 18:30 ~ 辰巳屋

【年忘れ家族夜間例会】
アトラクション
福島医科大学アカペラサークル 阿修羅

12月27日(木) 祝日の週の為休会

会長エレクトスピーチ

右近 八郎 会長エレクト



2018-19年の浦部年度が半分経過し、只今年次総会に次年度役員・理事・監事の承諾をいただき、改めてお礼申し上げます。本日は会長エレクトスピーチの要請があり、会長スピーチ前の露払いとしてスピーチをさせていただきます。

本日は年次総会ということで、福島ロータリークラブ細則によると、12月の第一木曜日に開催し次年度役員・理事・監事の選挙を行うということになっています。皆さんが所属する会社や組織の年次総会（株主総会）には、一般に次の3つの機能があります。

- ・ 活動内容・収支のチェック
- ・ 組織のチェック（具体的には役員人事）
- ・ 組織運営のチェック（具体的には定款変更）

ところが、ロータリークラブでは2番目の組織のチェックのみが年次総会の役割であり、その他の機能は理事会が担うことになっています。これは、すでにご承知の方もいらっしゃるかと思いますが、実はロータリークラブは法人ではなく任意団体と呼ばれる組織であり、社会的には権利や義務の主体にはなれない組織であり、ルールとえば「RI定款および細則とクラブ細則」が全てです。会員の自由意志による活動であり、良くも悪くも会員次第の団体であるということを再認識していただければと思います。

さて、あと半年で会長という時期になり、地区役員も担当しているために、スピーチの機会も増えていますが、私のスピーチ内容の多くのものは独断と偏見に満ちた提言や断言になりがちなので、いわゆるセカンドオピニオンとして聞いていただき、その評価は皆さんの判断に委ねたいと考えています。

ここでは、大分以前に会報に掲載しました「私のひとつ」とについてお話しします。以下にそのまま再掲させていただきます。この中で説明している内容は「機能性（技術的、経済的）」と「精神性（政治的）」という2つの対立概念を示しており、今後の私のスピーチの基本認識になっていますので改めて紹介させていただきます。

「技術的？経済的？政治的？」

これは様々な課題や問題を議論する際の整理のためのキーワードです。それぞれに「問題」を付けると、技術的問題、経済的問題、政治的問題となります。この中でよくわからないのが、最後の政治的問題です。これは技術的でもなく経済的でもない問題全てが政治的問題であると考えるとなんとなく理解できます。正解のない問題ともいえます。

世の中の多くの問題が政治的問題なのですが、技術的側面や経済的側面があり複合的な問題であるのが一般的です。大震災以来、福島県民の関心の的である原発問題や放射能問題も技術的問題なのか、経済的問題なのか、政治的問題なのか、冷静に議論する必要があります。特に政治的問題として議論したときは、結局、物別れか、声の大きい方（政治力がある？）が勝つこととなりますのでご注意ください。

ロータリークラブが誕生した欧米文明は機能性が第一の原理であり、それに対して日本文明は精神性が第一の原理であると言われていています。そのためにロータリークラブの理念に対する納得感や理解度が異なるために議論百出となっているようです。良い例が、地区協議会などで「あなたにとって職業奉仕とはなんですか」といったテーマで話し合うと、日本では人数分の答えが出てきてしまいます。

私の会長年度では、より建設的な日本人によるロータリー活動を模索するために、「グローバリズムとロータリー」とか「日本文明とロータリー」といった観点から日本人によるロータリー活動を考えたいと思います。時間ですので、来年度以降も福島ロータリークラブへの変わらぬご参加およびご尽力をお願いして、会長エレクトのスピーチとさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

会長スピーチ「半期を終えて」

浦部 博 会長



あつという間の半年でもありましたが、しかしこれからが本番の半年でもあります。

会長としては、過去最高年齢の82歳で、増子幹事とあわせて151歳という超高齢コンビになりました。そのために様々な面で総合能力の不足、感覚の古さなどで、みなさまにご迷惑を掛けたのではないかと考えております。理事会・例会でも本当にみなさまに支えられて半年がすぎました。いろいろと順応するのに時間がかかりましたが、福島クラブの活動方針と目標は、つねに胸に刻んでおりまして、後半には自分らしさと云いますか目指すものを順次あらわして行きたいと考えております。

本年度後は、右近会長、五阿弥会長、坪井会長と、どんどん若い会長が登場しますので、福島ロータリークラブの風土も、いままでとは違った新鮮なものになると大いに期待しております。

お蔭さまでガバナー訪問も終わり、地区大会も終了して内心ほっとしております。そこで、この半年、各委員会でご努力頂いたなかで、特に目立つものをご紹介していきたいと思えます。

クラブ奉仕委員会は、例会のルーチンワークであるプログラム・会報・ニコニコBOXなどの運営と会員増強・親睦・IT等の活動を担っています。

会員増強については、今年度は純増5名を目指しておりますが、あたらしい挑戦として（新会員推薦アンケート）を実施していただいて、現在26名のお名前が挙がっております。過去にない試みですが、後期も継続して、特に女性会員・未充てん職業分野・若手会員を広く増強していきたいと考えております。

クラブ会報についても、内容の充実とレイアウトの進化、スピーチのスペース配分など、工夫を進めて頂きました。

IT委員会では、My Rotaryの活用について、数回の解説と指導を進めて頂いております。今後のクラブ運営でIT化はもっと進むと思われませんが、シニア会員もなんとかついていけるように、さらに委員会のご指導をお願いしたいと思います。

親睦ロータリー家族委員会は、菅野委員長のもと精鋭の方々が活躍されて、新しい感覚のアトラクションも入れて大好評の中で開催して頂きました。

ニコニコBOXの方も、順調に目標をクリアしております。改めてみなさまに感謝しております。

わたくしは、表敬訪問で分区6クラブを訪問してまいりましたが、やはり小規模クラブさんの基本的な悩みは、財政の脆弱さにあるということでお話をいろいろと伺うことができました。他クラブさんは社会奉仕活動資金・米山記念・財団などの基金に様々なご苦労があるようです。福島クラブは大変に恵まれていると認識を強くしてまいりました。

各奉仕委員会については、地区大会でのRI研修リーダーの話参考に、活動を進めていきたいと思えますが、その中でも、クラブ現況の把握は苦痛ではあるが、あえてその問題を捉え、目指すべき姿と現実のギャップを埋めていくことに挑戦しよう、という話に共感しました。

また、RCは世界の進歩とともに革新していくべきもので、RI、地区のためにやるものではなく、クラブのためにこそやる必要がある。といったことを活かして行きたいと思えます。

各奉仕委員会では各委員会とも活動中で**ロータリーデーへの参画事業**として、ポリオ関連の「ブレスー幸せの呼吸」の上映で基金を集めたこと。

「青少年育成とロータリー公共イメージと認知度の向上」を目指して、信夫山の魅力を学んで地域社会に発表する活動が現在進行していること。

国際奉仕では士林ロータリークラブさんが来訪された折に歓迎晩餐会を盛大に盛り上げていただいて交友関係を大いに深めることができました。その他、順次活動を報告していきたいと思えます。

みなさまの後期活動に関するご協力と、積極的な参画をお願いいたします。

12月誕生祝い ～おめでとうございます～



加藤容啓 会員
昭和31年12月2日
菅野裕一 会員
昭和37年12月13日
菅原 陽 会員
昭和45年12月13日
安藤錬雄 会員
大正14年12月16日
鈴木 仁 会員
昭和36年12月16日

黒崎浩一 会員
昭和30年12月18日
相良元章 会員
昭和41年12月20日
加藤裕司 会員
昭和42年12月25日
望月大輔 会員
昭和44年12月29日
後藤浩之 会員
昭和37年12月30日

米山功労者 伝達



●第4回マルチプル
相良 元章 会員



●第8回マルチプル
八子 英器 会員



●第4回マルチプル
安藤 錬雄 会員



●第46回メジャードナー
加藤 義朋 会員

米山記念奨学金 12月分給付



●米山記念奨学生
ヴォ ティ テク ハーさん

私のひとこと

「三田九郎」って
知っていますか？



いよいよ年末に向けて華やかな季節になってきました。 **江本和彦 会員**

今回は、意外と知られていないクリスマスに関するお話です。

～サンタクロースはトルコ人～

サンタクロースのモデルは実在した人物で、セント・ニコラスというトルコ人です。彼が貧しい家の煙突にコインを投げ入れたことから「サンタは煙突から」だそうです。セント・ニコラスのオランダ語読み「Santa Claus」が英語読みになったからだとか。

ちなみに日本で最初に出版されたサンタの和名は「三田九郎」です。面白いですね。

皆様、素晴らしいクリスマス・年末をお過ごしください!!

例会変更のお知らせ

■例会変更はありません。

その他のお知らせ

- 12月理事会は来週13日(木)になります。宜しくお願ひ致します。
- 12/9 地区補助金管理セミナーがホテル華の湯で開催されます。当クラブからは増子幹事と相良会員が出席されます
- 12/9、10 国際理解研修会がいわきにて開催されます。当クラブからは小原青少年奉仕委員長が出席されます
- 本日「がんばっぺ福島ユナイテッドFC小銭BOX」を回します。ご協力宜しくお願い申し上げます。
- 12月ロータリーレートは1ドル112円となりますのでお知らせ致します。

ニコニコBOX 報告

本日のニコニコBOX投入額 17件 **¥42,000** 累計**¥860,000** [報告] 猪島 光典 委員

浦部 博会長

新会長と役員理事が決まりました。若い感覚に期待します。これからどんどん若返ります。

安藤 錬雄 会員

大正に生を受け、昭和平成の最後の年に誕生日祝いである事に喜びと致します。

幡 研一 会員

浦部会長、半年間ご苦勞様でした。右近エレクト、もう間近ですね。

風疹が大流行です。30代～50代の男性社員の多い職場では風疹ワクチンの接種を勧めてください。

後藤 浩之 会員

本年の福島競馬も皆様のお陰で無事終了いたしました。また来年も101年目のスタートとして楽しい競馬をお見せ

いたします。ぜひご期待ください。

五阿弥 宏安 会員

右近会長エレクトのスピーチを楽しみにしています。

中山 興 会員

急に寒くなりましたが、皆様も風邪など召されませぬよう、やはりしっかりと睡眠をとることが大切なようです。リンゴをたくさん食べて、しっかり寝て元気に冬の福島を楽しみたいと思います。

加藤 義朋 会員

台湾米山学友会、創立35周年記念総会に参加して来ました。

クラブ会員より 今井理基夫/佐藤良智/増子 勉/丹治正博/小林仁一/佐藤英典/小原 敏/坪井大雄/内池 浩/佐藤 徹